



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第109号(2013年2月28日)



【イラクでの大型IPO】

イラクの携帯電話サービス事業者であるAsiacell Communicationsの総額13億ドルに及んだIPOは無事成功し、およそ70%を外国人投資家が、残り30%をイラクの国内投資家が買い付けました。イラクでの政情の不安定さと株式市場の流動性の不足を理由にIPOの成功を疑う意見もあったようですが、原油価格の上昇などを背景にイラクの経済成長は堅調で、中東及び北アフリカで近年はもっとも高い経済成長率を誇っており、結果的に外部の資金をうまく引き寄せることができたようです。

Asiacell CommunicationsのIPOは中東では2008年以来最大の案件で、外国人投資家の利回りの追求が、フロンティア市場と呼ばれる市場にも及んできていると言えるようです。

今回のIPOによりイラクの株式市場の流動性も高まります。今回のIPOでイラクの株式市場に上場されている株式の時価総額はおおよそ2倍になるようです。同国の株式市場は2012年は変動が激しいもののおおよそフラットでしたが、2013年は企業業績の成長を背景に高い上昇が見込まれるという意見が有力なようです。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



【MENA地域の労働者の意識調査】

オンラインの求人サイトByte.comの調査によれば、中東と北アフリカ、俗にMENAと呼ばれる地域の労働者の多数は現在の仕事に不満を持っており、即座にでも仕事を辞めたいと考えているようです。

同調査によれば、回答者の54.7%はすぐにでも現在の仕事を辞めたいと回答したようです。要因としては給与など待遇面での不満が大きいようで、回答者の45.2%は給与などが不満だと回答し、また、回答者の26.6%は給与などの待遇がもっとも重要な要因だと回答したとのことです。

これらの回答を受けて、Byte.comは企業がより魅力的な処遇を導入すべきだとしています。

【サウジアラビアの証券市場開放の行方】

サウジアラビアでは最近規制当局の責任者が交代しましたが、これによって中東最大の株式市場の一つであるサウジアラビア株式市場が外国人投資家にも開放される動きが加速するのではないかという声が出ています。

前任者のもとでは、同国の株式市場を外国人投資家に徐々に開放する計画が発表されていました。しかし、実際には計画が必ずしも緻密ではなく、問題が多いという意見も出ていたようです。一方で次の責任者はハーバードで教育を受けた法律家で、今回の任命は、同国政府が株式市場の問題に真剣に取り込むサインだという意見が出ています。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



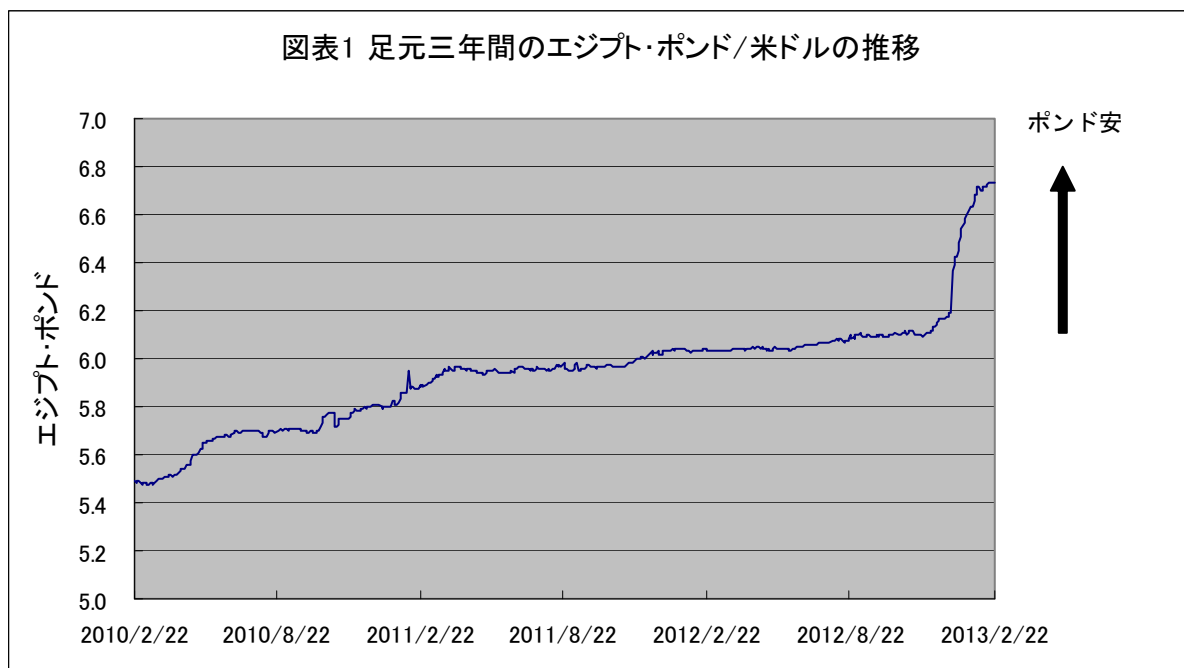
【エジプトの外貨準備が危機的水準まで減少】

1月末時点のエジプトの外貨準備は136億ドルとなりました。尚、IMFはエジプト政府に150億ドルの外貨準備が必要だと推奨しています。

エジプト・ポンドはこのところ対米ドルで急激な下落が続いています(図表1)。政治的な問題や騒乱の影響を受けて外国人観光客や外国人投資家の足はエジプトから遠のいた状況にあり、流動性危機の瀬戸際にいるという見方もあります。

エジプトの中央銀行も対処策を打ち出していますが、これ以上の通貨の下落は経済の混乱に拍車がかかる恐れがあり、今後の展開が注目されます。

図表1 足元三年間のエジプト・ポンド/米ドルの推移



出所: FACTSET

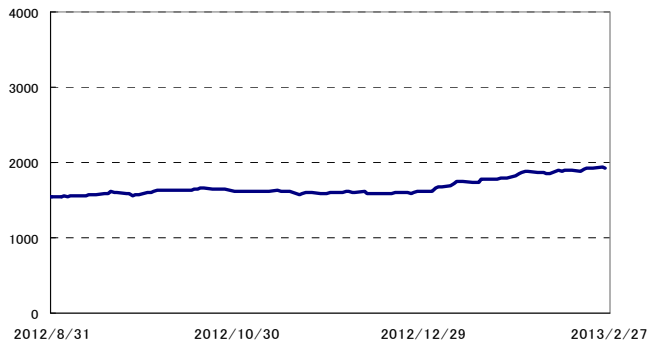


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

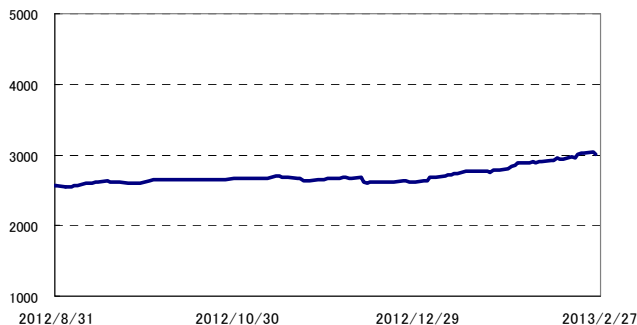


【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近6ヶ月)

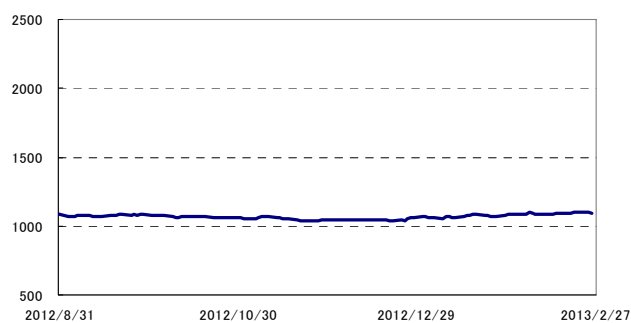
ドバイ金融市場総合指数



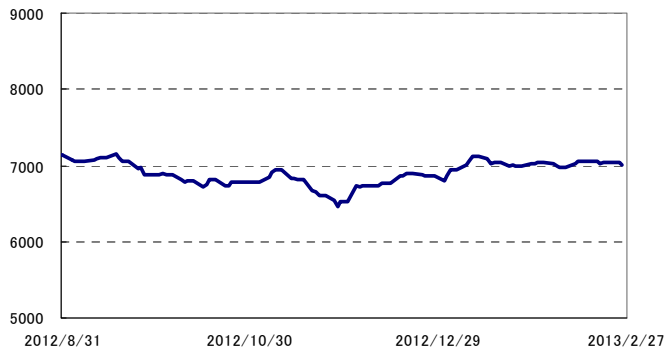
アブダビ証券取引所株価指数



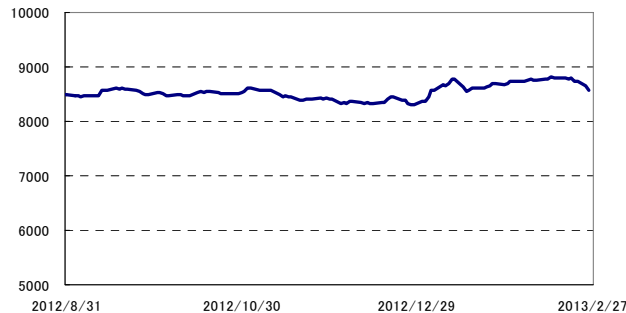
バーレーン全株指数



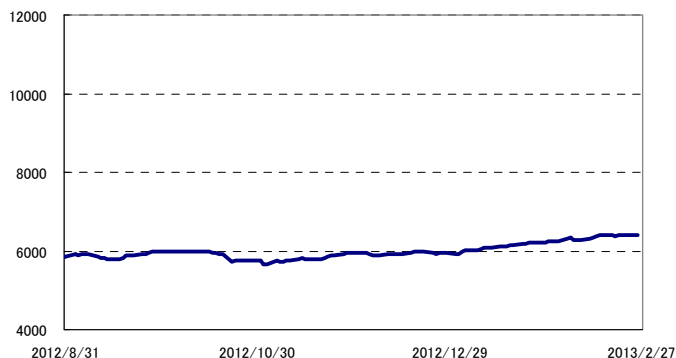
サウジアラビア タダウル全株指数



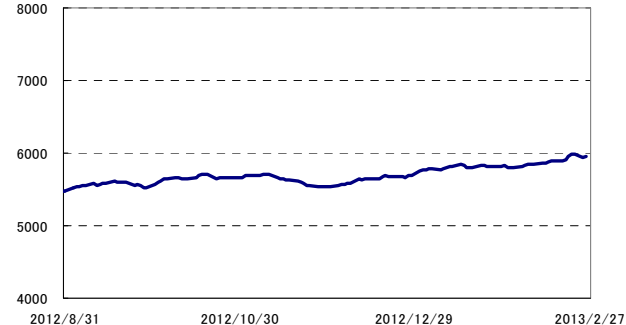
カタール DSM指数



クウェート証券取引所指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。